

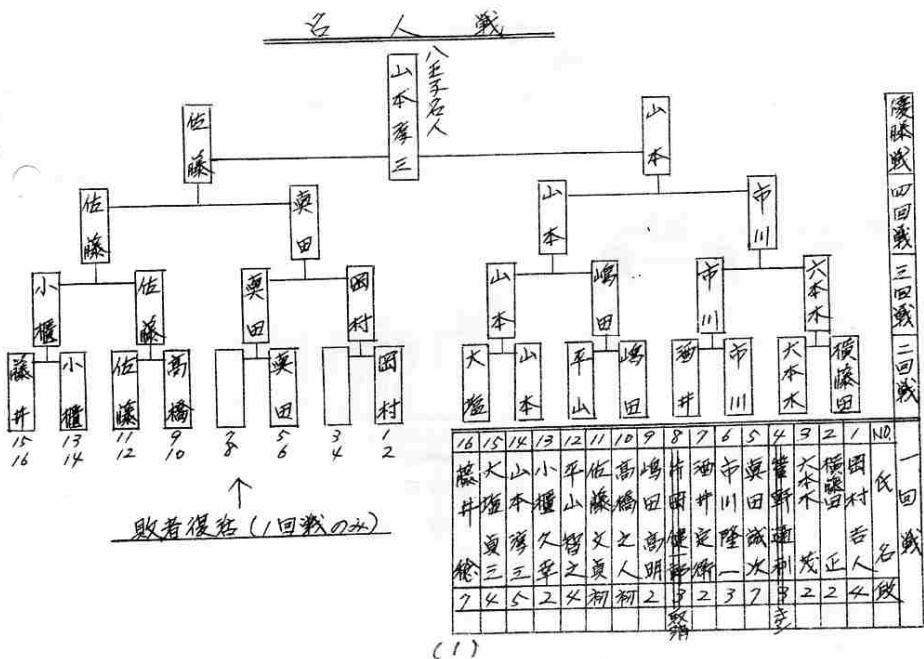
碁老連 ニュース 第61号

碁老連の目的
ボケ防止のために、老人団体同好者の誰もが
「碁を楽しむ」ことが出来るように、機会と場所
を確保するために相談会し、囲碁を通じて親睦
を図り、更には、より良き福祉社会の建設に貢
献することを願う。

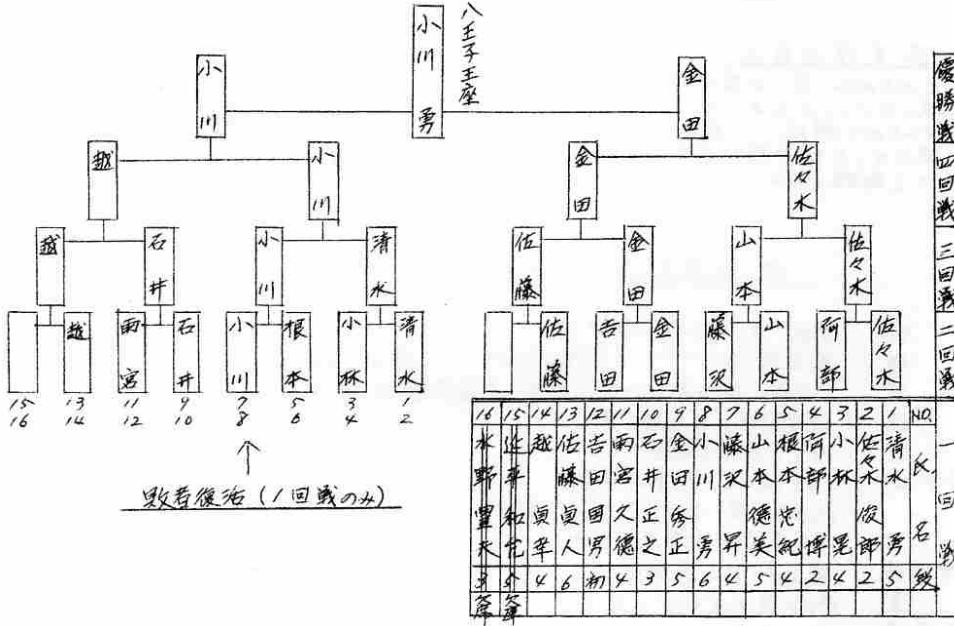
発行日 平成7年2月8日
発行所 八王子の碁を楽しむ老人連合
〒193 八王子市初沢町1434-46
TEL (0426) 66-3754
発行人 熊崎正一

第2回碁老連タイトル争奪戦

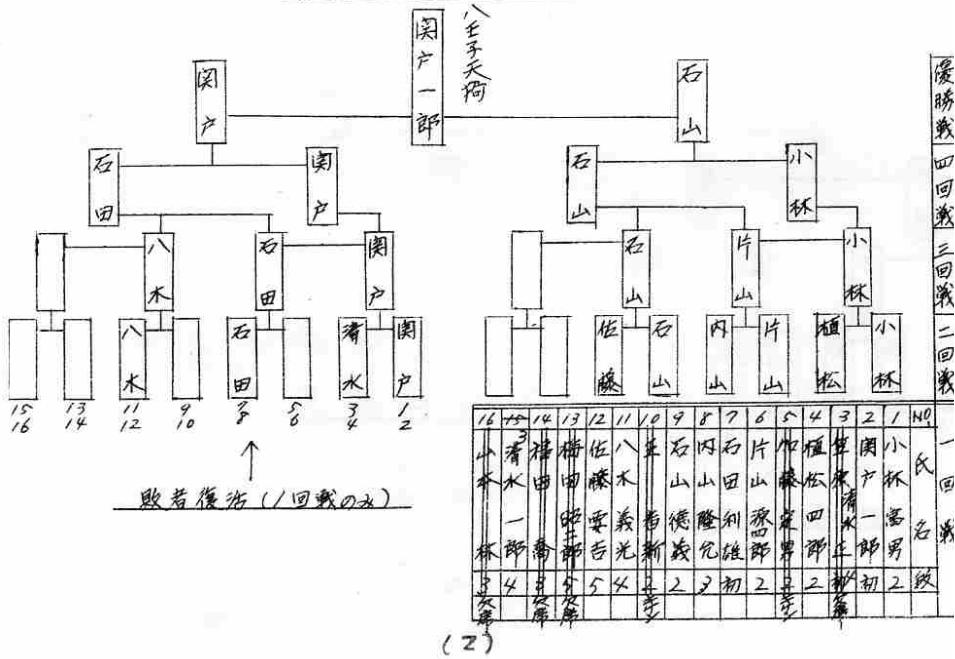
日 時 平成7年1月29日午前9時
場 場 總合福祉センター（東横川町551-1, 電67-1331）
催 促 八王子の碁を楽しむ老人連合（碁老連）
後 援 財団法人 日本棋院
後 援 NTT八王子支店
後 援 タイトル 八王子名人（日本棋院杯）
後 援 八王子王座（NTT八王子支店杯）
後 援 八王子大将（碁老連杯）
参 加 資 格 地区タイトル保持者
会 費 500円（年会費含む）
競 技 成 績 次の通り



王 座 戦



天 狗 戦



会員各位殿

平成7年2月8日
第1回連会長 熊崎正一

朝日新聞社への提案に関する、会員各位の御意見伺いの件

前述の件に因り、下記提案要旨を御検討下さいまして、御質疑の御意見をお聞かせ頂きたいと存じますので、御多忙中恐縮ですがハガキ又は文書を以て直接第1回連会長3月18日付にご回答下さいますよう御願い申し上げます。

以上

尚、各回好意をおかけして、全会員が回答されよう特別座談会を開催を御願い申します。

記

1. 提案の趣旨

高齢者社会を迎えるに当り毎年10万人前後の高齢者団体団員数が累増して参ります。然しながら、各都県で、金子的60歳以上の老人用基盤団体が結成されていくように働き及んでおられ、早急に各都県第1回連会長樹立を強くお願いしなければなりません。

そこで、現行のアセスメント全国大会（才覚戦、本因坊戦等）の上位地域別代表による全国老人人大会（団体戦）を、朝日新聞社主催、日本棋院共催、銀河府又木厚生省後援、全国老人クラブ連全国基盤連合会協賛の下で形式により「ボクシング祭開幕式大会」と銘打たれ、朝日新聞社の社説事業の一端として実現して頂きたいということです。

2. 基盤連の目的

実現のためには、老人用基盤団体の誰もが「巻を巻いた」ことが出来よう機会と場所を確実化するために相協力し、団巻を通じて親睦を図り、更には、より良き福祉社会の建設に貢献するところとの趣旨を積極的に推進する。

3. 組織の確立

朝日新聞社及び日本棋院は、平成6年度に全国老人連合大会を開催する旨及び平成7年度に全国各都県（政令指定都市を除く）における基盤連会設立運動に協力する旨を発表する。

(1) 全国各都県第1回連会長樹立方略

60歳以上の団基盤好者が大いに設立希望者を募り、責任の上道格者を指名し、全市的の基盤連会長を委嘱する。

尚、募集広告は、日本棋院発行の「週刊・基」を主体とし、基盤連会長、日本棋院が行う。
該当者に計し、設立依頼書及び設立実施要領を送達する。

設立実績は、受託者大いに感謝書が到達した時まで「週刊・基」に掲載する。

(2) 地区別の寿團基盤好会（有効者のみ）の設立

基盤連会設立後、早急に下部組織としての寿團基盤好会を各地区に開設する。

尚、基盤連会の体制を了却して日本棋院に設立完了報告書を提出する。

(3) 老人用基盤連会開催

基盤連会下、有効者だけの団体で級位者を把握していないので、市の老人クラブ連合会の御迎へより外に方法がありません。

従って、各地区老人会に団基盤の増設を求め、団基盤好者（10級以上）全員が参加出来るよう、原則配属支所を設ける。

(4) 都道府県単位に基盤連協議会を設置する

各都県の基盤連会長の会議により県庁所在地の基盤連会長と県基盤連協議会長を兼任する。
尚、協議会女承取、県基盤連協議会の設立書を日本棋院に提出する。

(5) 全国基盤連協議会の設立

各県の基盤連協議会の会議により東京都に全国基盤連協議会の本部を置き、東京都基盤連会長に協議会長を兼任する。

尚、協議会長は、全国基盤連協議会の設立書を日本棋院に提出する。

この事実で、朝日新聞社、日本棋院、全国老人クラブ連合会、全国基盤連協議会の代表会議において、全国老人用基盤連会の開催日時、会場、参加費及び大会要項等を決定する。更に、深水会、都県大会についても同時決定を行ふ。

(次)

(前段より)

×基準連の事業活動(八王子の場合を例示)

(1) 地区別の年間巡回好会(10地区)開催

1、毎月第2,第3,第4日曜日を定期会日とする。

2、木防防止のための巡回基連地区大会(△地区)の開催。

○好会準備、基連会長、八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院後援により各地区年に1回開催する。

参加資格は、会員、非会員に不拘泥せず、地区内に在住する60才以上で10級以上の基連好会員を対象とする。

△、地区タイトル戦は年1回開催する。

(1) 名人戦は2回(3月～4月、9月～12月)リーグ戦(総当り2・3回)方式により行う。

(2) 壬辰戦は年2回(4月・7月)トーナメント(回戦の敗者復活)方式により行う。

(3) 天狗戦は年2回(2月、8月)トーナメント(敗者復活なし)方式により行う。

(2) 基連連携

1、木防防止のための巡回基連八王子決勝大会の開催

基連会長、八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院の後援により年1回開催する。

参加資格は、地区長の成績により推薦された者。

△、基連巡回会

企画員による親睦大会(3クラス別)を年1回開催する。

△、基連団体対抗戦

各地区同好会は、初級大16歳までの各1名計6名を地区代表チームとして選抜し、企画に大16歳以下のリーグ戦を毎月開催する。但し、選抜者は企画員の交際制を原則とする。
勝ち点に大16歳以下の得点チームを優勝とする。

二、基連タイトル争奪戦

地区タイトル保持者(2名宛計6名)が△地区4名にたり、八王子名人、八王子王座、八王子天狗、△タイトルを各1名に大16歳以下の単身戦を年1回開催する。

△、基連研修会の開催

有段者40名、級位者40名計80名の定員制にて年2回(4月～7月、10月～3月)、毎月第3,第4土曜日(午後1時～5時)に研修会を開催する。

参加資格は、八王子在住の10級以下までの団基連好者が申込順により決定する。

技術指導員(有段者会員2名、級位者会員2名)4名より毎回指導を行ふ。

△、研修会団審大会(4クラス別)を毎期最終月(年2回)に行う。

△、故老団基連大会(冠大会)

市内の企業会員、基連協議に大16年に開催する。

参加資格は、地区大会のオ一次予選、八王子大会のオ一次予選を経て候補に大約100名を選抜して決勝大会を行う。

ト、其の他

懇親会や小学校のクラブ活動に対する指導員の派遣等、規定上は行なうこととしており実力不足のため未だ実施されておらず。

△、段・級位の認定

現在行われているアマテラス全国大会の特別招待者及び大会優勝者を10級位とし、地域代表を9級位として認定し、これを基準として基連が認定方法を採用しております。

基連では、△級位以上の方は指導員として派遣しており、基連会長が大会審査には参加しないことに従っておりまち。

尚、非会員の△ボド会参加の場合、本人申請の段・級位を調査し本人の了解を得た上で認定することとなつております。

△、昇級規定の実施

八王子市の段・級位に関する地区別格差を是正するため、昇級規定を定め、6年間実施して参った結果、△級位が△人に出来てしまひました。然し、意外な結果なのでしばらく繼續する予定ですが現在△、△級位は△人統一されて参りましたが、その反面、八王子市は他の市に比べ少々△の△はないでしょく。

7. 全国老人団体大会の実施要領

(1). 対戦区分及び実施期間の割振り

1. 全国大会優勝戦

11月、東部1位チームと西部1位チームの対戦。

2. 第2優勝戦

10月、東部地域チームによる対戦及び西部地域チームによる対戦。

3. 地域代表決定戦

9月、東部地域(北海道、東北、関東、東京、甲信越)

西部地域(東海、近畿、中国、四国、九州)

4. 基本代表決定戦

6～8月、東部、北海道()、東北(6県)、関東(6県)、甲信越(6県)、東京(2都、3都)

西部、東海(4県)、近畿(6県)、中国(5県)、四国(4県)、九州(8県)

5. 都市代表決定戦

4～5月、全国各都市

(2). 第1次予選(各都市)

基準運行会、老人クラブ連合会実催とある。

1. 参加者の募集

老人会団体は、老人クラブ連合会が参加希望者を取り扱うため基運会に報告する。

基運は、基運会員及び老人会団体の参加希望者により第1次予選会を開催する。

2. 開催日時及び会場の決定

基運会及び老人会団体の会員で、1年以上在籍している(初年度は特別候補生)

3. 参加費の決定

代表選手の選出会参加費及び旅費等の負担金並びに団体への上納金を加味して算定され

4. 対戦方法

次の5クラス別に行い、次々代表者及び補欠2名を決定し、基運会議会に登録する。

A(4段階以下), B(2段階・3段階), C(初段・2段階), D(2段階以上), E(5段階以上)

5. 持時間

1局1時半とし、10分間の延長を認めろ。1時間未溝過し、勝敗が決しない場合は、審判の判定を認めろか、又は10分間の延長を認めることで出来れ。

但し、延長後も勝敗が決しない場合は再び延長とする。

6. 異格問題

代表選手で、県大会及び地域大会を通じての全勝者は即日昇格するものとする。

但し、クラスの変更は行わない。

7. 失格問題

級・級を通常より下りて参加した場合は、入選後立候も失格として措置し、翌年度のチーム参加権を断りする。

8. 参加費及び旅費の負担について

代表選手の県大会に参加するための参加費及び旅費は基運会が負担する。

(3). 第2次予選(各県)

県基運会主催、老人クラブ連合会実催とする。

1. 開催日時及び会場の決定

2. 参加費

第1次予選において代表選手となつた者

3. 参加費の決定

4. 対戦方法及び持時間

第1次予選と同じ。

以 上

お断り

文中、朝日新聞社、日本経済、老人クラブ連合会等後援会員の方へお読みください。

(5)

次回ボクシングのための選手団基元八王子大会の御案内

日 時 平成7年3月26日 午前9時
 会 場 元八王子市民センター（上毛分所747-1, 電51-3960）
 主 催 元八王子市囲碁同好会（会長：高橋 実, 不足分所1168, 電51-3960）
 兼 催 八王子の碁友集会（碁友連）
 後 援 八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院
 参加資格 市の元八王子事務所、児童事務所管内及び美山町に在住している60才以下
 の囲碁爱好者（10級以上）
 参加費 600円（片道代金含む）
 特 許 競技に於ける大会に推薦の方。
 参加締切 3月27日開催の八王子大会
 年成7年3月16日（必着）

地区予選結果（前期）

地区別	級	氏 名	地区別	級	氏 名
城 川	編	堀 口 勇	中 井	2	河 部 博
元八王子	父	片 岡 正 雄	田 木	7	寺 本 福 寿
中 野	2	小 佐 久 幸	化 肥	5	山 本 長 三
大和田	編	堺 田 清次郎	長 房 初		山 本 梅 吉

团体対抗戦参加者（1回戦 2月19日）

例年級	氏名	例年級	氏名	例年級	氏名	例年級	氏名
<u>元八王子</u>							
6歳	山下 則文	6歳	堀谷 春治	7歳	石田 五郎	6歳	小西 一
5	近平 和也	5	久保 滉水	6	矢田郎 俊幸	5	久川 敏林
4	清水 一郎	4	豊田 弘伯	4	越 俊平	4	戸谷 直美
3	山田 明	3	安藤 久雄	3	王 省新	3	石井 正之
2	辰島 広	2	石黒 俊介	2	佐々木 俊郎	2	岡村 一郎
初	前 藤葉 正輔	初	堺 田 清次郎	初	柳川 良勝	初	笠本 浩吉
<u>城 川</u>							
6歳	城 大樹郎	6歳	佐藤 達人	6歳	伊藤 栄一	6歳	藤井 繁
5	秋山川 忠	5	中田 勤	5	山本 徳美	5	福田 高
4	大須原 静	4	藤波 昇	4	菅野 好美	4	鈴木 敏三
3	小林 晃	3	大林 俊	3	水野 豊夫	3	片山 泰四郎
2	嶋田 浩明	2	石山 徳義	2	中村 康男	2	福島 道雄
初	中西 義彦	初	福澤 幸	初	佐藤 亮男	初	佐田 國男

注：上下24名が対戦する、上段が主催ゲーム

お詫び

第60号の案件親賀橋の「副会長松田礼治氏の氏名前を誤って松田栄と記載致しました。謹んでお詫び申上げます。